



西ノ洲環境株式会社
Nishinosu Environment Inc.

転倒災害撲滅に向けた取り組み



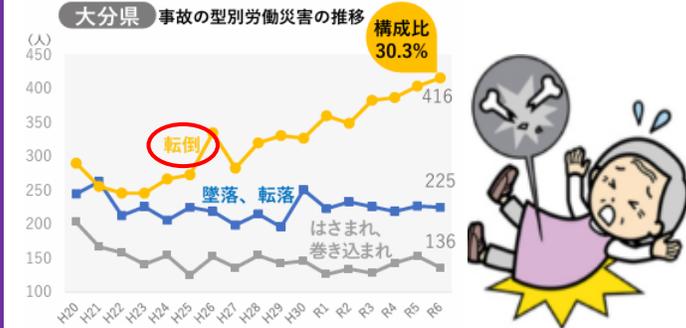
事業所名：西ノ洲環境株式会社
業界・業種：清掃業
従業員規模：220名
地域：大分県

背景 (課題・ニーズ)

大分県の労働災害発生状況(休業4日以上)は15年連続で『転倒』が1位となっています。被災者の年齢は若年層から高年層へ右肩上がりとなっており、中でも50歳以上の女性の被災数が突出しています。当社の平均年齢は高く、50歳以上の比率は68% (内女性29%) を占めていることから、転倒災害に対する危機感を持ち、転倒防止に向けた取り組みを継続中です。

取り組んだプロジェクト内容

・労働災害発生状況 (休業4日以上)



・転倒防止に向けた資料を作成し社内展開

転倒防止・始業前運動

ストレッチはゆっくり伸ばす事で、筋や関節をほぐします。

①全身の伸び・体感を伸ばす

②胸甲開胸し(前屈し後ろ向き10回)

③股関節を軽く(内転筋伸ばし)

④ももの前後のストレッチ

⑤かかと上げ、つま先上げ(つま先上げは一歩だけあげる)

⑥かかとつかまり(つま先つかまり)

⑦つま先上げ、つま先上げ(つま先上げは一歩だけあげる)

⑧つま先つかまり(つま先つかまり)

⑨つま先つかまり(つま先つかまり)

⑩つま先つかまり(つま先つかまり)

⑪つま先つかまり(つま先つかまり)

⑫つま先つかまり(つま先つかまり)

・足もとへの注意喚起

(靴先にシールを貼り意識づけ)



- ①足もとへの危機意識を持つ
- ②踏かない・滑らない・踏み外さない
- ③転倒しない!

・One Voice 活動実施中

1V活動とは大きな挨拶プラス一声掛けを行うことです。コミュニケーションの充実～風通しの良い職場づくりを目的としていますが、転倒防止に於いても「足もと注意してる?」「つま先上げて歩いてる?」等の声掛けを実践し、危機意識を植付けています!

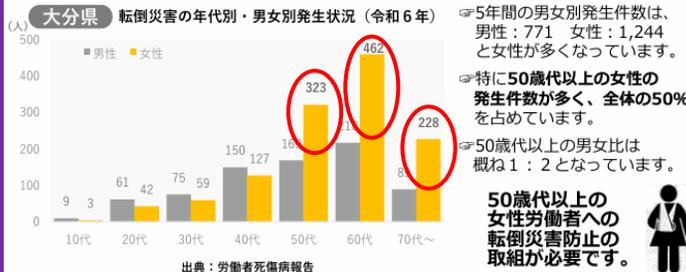


社内用ポスター



全員が左腕にワッペンを付け1Vを意識しています!

転倒災害の50%は、50歳以上の女性が被災しています



やってみての効果

転倒しない為の体づくり・具体的な歩行方法・意識づけを社内展開したことで、歩き方の変化及び足もとへの意識が高揚した。社の無災害記録も更新中!

今後の目標や展望

転倒懸念箇所(段差・滑り等)の是正を積極的に行うと共に、有効的な物品を導入して転倒防止に繋げたい。又、定期的な教育を行い、転倒に対する危機意識の持続を図る。